



彼等は……
血と狂気と暴力で
結束した!

現代アメリカを引き裂く巨大な秘密結社
「K・K・K団」の恐怖と戦慄!
巨匠テレンス・ヤング監督が放つ
全米衝撃の社会派野心大作!

クランスマン

リー・マービン
リチャード・バートン

キヤメロン・ミッチェル/ローラ・ファラナ/リンダ・エバンス
ルチアナ・バルツィ/デビッド・ハドルストン

〈特別出演〉O・J・シン普森

THE KLANSMAN

監督テレンス・ヤング

脚本ミラード・カウフマン/サミュエル・フラー
原作ウィリアム・ブラッドフォード・ヒューイ
〈邦訳〉立風書房刊

撮影ロイド・エーレン/音楽スタックス・オーガニゼーション
主題曲(歌)ステープル・シンガーズ

カラー作品/アメリカ映画

東宝東和提供 TOWA



●特別観賞券900円<一般1200円/学生1000円の処>発売中!

2月5日(土)よりロードショー

新宿駅中央口前

新宿武蔵野館 (354)
5670

THE KLANSMAN

■現代アメリカの恥部に叩きつける衝撃のアクション巨篇!

現代アメリカが、その輝かしい発展の歴史の中に避け難く抱え込んだ《人種差別》。そしてそこに荒々しく息づく人間たちの愛、憎悪、SEX、血なまぐさい暴力。

今なお人種差別の激しいアメリカ南部の町を舞台に壮大なスケールとバイオレンス、息づまるような危機感と緊張感が全篇をつらぬくアクション巨篇である。

■狂気秘密結社KKK団!目をそむけてはならない、これは真実の出来事だ!

ドキュメンタリー作家ウィリアム・B・ヒューイは、今なおアメリカで2000の下部組織と50万人の団員、700万人もの支持者をもって生き続ける《秘密結社KKK団》の恐怖と暗躍を白日の下にさらして全米に異常なまでの反響を巻き起した。1965年アラバマ州で実際に起きた事件をもとに書かれた同名のベストセラー小説の映画化は幾多の困難と妨害に会いながらもここについに完成。黒人を徹底的に排斥するKKK団とは一体何なのか!? 血しぶくバイオレンスと衝撃シーンの中に、初めてその全貌が暴かれてゆく待望の問題作である。

■《007シリーズ》の巨匠テレンス・ヤング快心のスーパー・バイオレンス!

KKK団の黒人リンチの凄まじさ、白人の黒人娘暴行、白人対黒人の虐殺事件、広大な黒人スラム街の焼き打ち!これまでアメリカ映画が描き切れなかったシーンを、アクション映画を手がけては右に出る者のいない《007シリーズ》の巨匠テレンス・ヤングが本格的なハード・アクションで挑んだ野心作。

主演にアカデミー賞スター＝リー・マービンとリチャード・バートン。そしてプロ・フット・ボール界のスーパー・スターで「タワーリング・インフェルノ」「カサンドラクロス」など映画界に進出しているO・J・シン普森が出演。徹底したアクションのつるべ打ちに、見る者はド肝を抜かれるに違いない。

■殺気立つ南部の町に荒れ狂う暴力の嵐!

KKK団の強力な支部があるアラバマ州のアトカ郡で、全米キャラバン中の黒人デモ隊



●南北戦争直後、奴隷から解放された黒人、北部の白人に対して凄絶なリンチをくり返し、全南部に厳然と君臨した。(団員二〇万人)
●第一次大戦中、南部ジョージアで再結成。一九二〇年代に勢力を誇り、黒人、カトリック教徒、移民の多数を惨殺。(団員二八〇万人)
●第二次大戦後、公民権運動に敵対。殺人事件などで逮捕されても証拠不十分の場合が多く、なかなか有罪にならない。今もなお南部で公然と勢力をもっている。(現在団員五〇万人・支持者は七百万人以上)

全米に広がる《KKK団》恐怖の足跡!

が集会を開くというニュースが流れた。KKK団は早くも、この運動を阻止しようと殺気立ち、町中是不気味な緊張感に包まれていた。こうした中で、町の法と秩序を守るために苦慮するのはシェリフのトラックと代々この町に住むブレイクであった。ブレイクは町はずれの広大な山林にこもって、めったに姿を現わさず、迫害にあう黒人を自宅にかくまっていた。そんな折、美しい人妻ナンシーが何者かに暴行され、容疑者の黒人ウイリーが逮捕された。シェリフの助手バットを含めてKKK団は私刑を要求、トラックに拒絶された腹いせに罪もない黒人に数十発の銃弾を浴びせて惨殺。これをきっかけとして、KKK団による血なまぐさい事件が次々と起っていった……。

■KKK団の正体は!?闇を引き裂くショットガンの轟音!これが噂のラストシーンだ!

いよいよデモの日、何者かの銃弾がKKK団の一員の心臓を貫いた。これを機に黒人に同情的なトラックとブレイクは町中の反感を買い、KKK団はブレイクの山林焼き打ちを計画。彼は町中を敵にまわして闘う決意を固め、トラックと共に山へ戻った。そしてその夜、真赤に燃える十字架をかがけ、白い外衣をまとった百人余りのKKK団が遂にその姿を現した。手に手にライフルを持ったKKK団。そして、彼らに立ちむかうブレイクとトラックの死斗がいま始まろうとしていた……。

リー・マービン/リチャード・バートン ■監督テレンス・ヤング

TOWA カラー作品
アメリカ映画
東宝東和提供

クランスマン

